

産業建設常任委員会活動レポート

開催日時：令和4年2月18日（金）

開催場所：1・2号委員会室

建設水道部

1. 都市計画の変更について

- (1) 標津川北側地区（雪印道路向い）の低未利用地を5分割し、白地地域を含む3か所を準工業地域に、2か所を第一種住居地域に編入変更。
- (2) 標津川境界地区（武道館川向い）は、河川改修工事とともに標津川緑地に変更。
- (3) 工業地区（下水終末処理場付近）の未利用地を有効活用促進するため、第2種中高層住居専用地域から第1種特別工業地区に規制内容の変更。
- (4) 緑町地区（町道28線道路面）は、準住居・第2種中高層住居専用地域となっているが、未利用地となっているため白地地域に変更。

【主な質疑】

委員：標津川北側の準工業地区に対する企業等からの問い合わせはありますか？

担当：工場建設候補地としての問い合わせがあり、将来的なことを考え準工業地区とすることを想定しており、住宅・店舗・工場など、建設できる建物の種類が多い用途地域となる。しかし、ハザードマップでは浸水地域となっており、住宅や集客施設などの建設は適当ではなく、土地利用の混乱を防ぐため北海道の指導を仰ぎ条例による土地利用制限をかけることを検討しています。

2. 除雪事業について

1月28日臨時会において5千万円を増額補正し、除雪委託料は補正後1億2千5百万円とした。

【主な質疑】

委員：町道枝線の轍ができている箇所が見受けられますが危険ではないでしょうか？

担当：気温の上昇に伴い路面補正を行っていきます。

経 済 部

1. 観光振興について

(1) 緑ヶ丘森林公園キャンプ場利用促進に向けた取り組み

	令和3年	令和4年
情報発信	<ul style="list-style-type: none">・ キャンプ場ホームページ (なかしべつ観光協会)・ 利活用手法調査 (専門家アドバイス)	<ul style="list-style-type: none">・ オンライン検索・ 予約システム導入
施設整備		<ul style="list-style-type: none">・ ロッジ改修、更新・ 案内看板整備・ 基本計画策定(将来計画の検討)
その他	<ul style="list-style-type: none">・ 利用ルールの整備 (車両・火気使用等)	
公園整備	<ul style="list-style-type: none">・ 森林公園遊具更新(1年目)	<ul style="list-style-type: none">・ 森林公園遊具更新(完成)

【主な質疑】

委員：養老牛「からまつの湯」の事故について今後の対応は？

担当：森林管理署の管轄で愛好家が自主的な管理をしていたもので、町として管理することは難しく、事故発生後も森林管理署などから要望などはない状況です。

委員：令和3年度当初予算にある「旬の食材活用推進事業」の実施経過を教えてください。

担当：新型コロナウイルス感染症により飲食店が対応に苦慮しており事業が進んでいませんが、今年度中に、実施できる方向で進めていきたい。

2. 農業振興について

バイオガспラント建設計画について

【主な質疑】

委員：現在、3つの農場がプラント建設を予定しているようですが、売電については固定価格買い取り制度(FIT)の認定を北海道電力から受けていますか？また、送電線はどちらの負担になりますか？

担当：1つの農場に関してはFITで契約しています。他の2つの農場は業者に設計依頼し事業費を精査していますが、「事業費を2億円以下にする」「FIT収入と維持費等支出の採算性」「補助金等の活用」が必要不可欠です。FIT制度の場合、国からの補助率が下がるため慎重に検討しています。なお送電線は自己負担になります。

委員：環境都市の宣言をしている当町としては、発電、余熱利用、生ごみの処理にも絡むバイオマスを積極的に推進しなければならないのでは？

担当：行政として他の補助金を含め情報を提供していきたいと考えます。カーボンニュートラルの達成には、家畜ふん尿バイオマスだけではなく、木質バイオマスや水素エネルギー、自然エネルギーや廃棄物処理の方法など、様々なものを本町の状況にあわせ組み合わせていく必要があるため情報を注視し進めていきます。

3. その他

(1) 丸山公園池の汚水流出による堆積物の除去は2月10日で終了。

(2) 中標津町環境基本計画について概要説明を受けた。

(3) 新型コロナウイルスの対応について（ワクチン追加接種）

【主な質疑】

委員：全国的に3回目接種の出足が鈍いと報道されていますが、仮に本町でワクチンが余ってしまった場合はどのようにしますか？

担当：ワクチンも有効期限があるため、仮にそのような状況になった場合、他町への譲渡も含め検討していきます。

(4) オリンピックへの応援・支援について

委員：選手を輩出している自治体だけではなく、管内的に応援や支援等を考えては？

担当：コロナ禍で実現出来ませんでしたが、本町でも体育館等でパブリックビューイングは可能で、色々な形で盛り上げていくことは大切だと考えます。